

平成25年度実績及び平成26年度計画の概要について

計画期間中（平成22年度～26年度）の改革効果額

平成25年度実績及び平成26年度計画を反映した効果額は、5年間（H22～H26）で15億119万円を見込んでいる。当初計画に対しては9億5955万円の増。

～効果増の主な要因～

【当初計画に計上していなかった項目】

- ◆職員の給与カット（3%）を2年間延長（H25～H26、H23から継続）

計画策定時 H26計画反映後（当初計画との差）
 ◎114,279千円 → ◎632,904千円（+518,625千円）

【当初計画より効果見込み額が増となった項目】

- ◆普通財産の処分・貸付の促進 ◎57,266千円 → ◎413,095千円（+350,829千円）
- ◆ふるさと納税制度の活用 ◎17,360千円 → ◎64,146千円（+46,786千円）
- ◆市税収納率向上 ◎2,751千円 → ◎37,958千円（+28,697千円）
- ◆滞納処分の積極的な実施 ◎15,000千円 → ◎36,138千円（+21,138千円）

一方、効果見込み額が当初計画より低くなっている主な項目は次のとおりである。

- ◆職員定員の適正化（H26年度426人→435人）

◎221,908千円 → ◎185,299千円（△36,609千円）

- ◆時間外手当の抑制

◎12,001千円 → ◎△20,833千円（△32,834千円）

（単位：千円）

実施計画の項目	22年度 実績	23年度 実績	24年度 実績	25年度 実績	26年度 見込	合計
1 事務事業の見直し	0 (0)	17,826 (20,000)	19,666 (10,500)	3,940 (0)	0 (0)	41,432 (30,500)
2 組織・機構	154,300 (148,759)	151,418 (36,759)	164,142 (38,722)	166,856 (46,612)	150,670 (77,336)	787,386 (348,188)
3 行政運営	0 (0)	3,781 (11,868)	9,819 (0)	0 (4,484)	0 (6,800)	13,600 (23,152)
4 財政の健全化	133,030 (47,708)	363,057 (21,597)	60,803 (25,230)	61,517 (22,747)	40,366 (22,516)	658,773 (139,798)
5 市民との協働	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合計	287,330 (196,467)	536,082 (90,224)	254,430 (74,452)	232,313 (73,843)	191,036 (106,652)	1,501,191 (541,638)

※（ ）内は計画策定時の数値

平成25年度の主な取り組み（効果額設定あり）

効果額を設定している実施項目について、主な取り組みは下記のとおりである。

【事務事業の見直し】

H25 効果額

- ◆補助金の廃止（木造住宅リフォーム補助金等） → ◎3,940千円

【組織・機構】

- ◆職員給の3%カットなどの給与の適正化 → ◎106,426千円

【財政の健全化】

- ◆ふるさと寄附の推進 → ◎20,601千円（対前年度11,401千円増）

平成25年度の主な取り組み（効果額設定なし）

効果額の算定が困難なため設定を行っていないが、取り組みを実施することで住民サービスの向上や事務の効率化等の行革につながる実施項目について、主な取り組みは下記のとおりである。

【事務事業の見直し】

◆申請書・届出手続きの簡素化

住民票、戸籍、印鑑証明の申請書をさらにわかりやすく、交付の迅速化につながるよう変更した。

◆行政評価の推進

544事業の事務事業評価を行い、事務事業の改善を図った。

【組織・機構】

◆組織の簡素・合理化

「市長室」を「政策企画部」に名称変更し、定住関係施策の総合調整機能を充実するため「企画調整課」を「定住企画課」へ変更、また、庁舎建設を推進するため庁舎建設推進室に切川開発計画(市民会館・給食センター)を加え、所管する部を総務部から変更した。行革と一体化した市有施設の管理を行うため、管財課を会計管理者から総務部へ変更した。

【行政運営】

◆公益法人改革

安来市開発公社は平成25年11月に解散し清算法人へ移行した。

【財政の健全化】

◆市有財産整備基金、地域振興基金など積極的な基金の積み立てを行った。

(基金残高8,443百万円、前年度比733百万円増)

【市民との協働】

◆パブリックコメントの実施（工場立地法に基づく緑地面積等の緩和、「要援護者」の個人情報地域に提供するための条例整備について 総意見数8件）

◆出前講座の実施（防災関連講座など32回実施）

平成26年度の主な取り組み

【事務事業の見直し】

◆第3次行革大綱の策定

【組織・機構】

◆職員給の3%カットなどの給与の適正化 → ⑩118,370千円

【行政運営】

◆安来市開発公社は26年度中の清算結了を目指す

【財政の健全化】

◆インターネット公売等を活用した滞納処分 → ⑩3,000千円

◆ふるさと寄附の推進 → ⑩24,000千円（お礼の品の拡充等で前年度より倍増を目指す）

◆普通財産の処分・貸付の促進 → ⑩4,200千円

【市民との協働】

◆出前講座の実施（防災意識の向上を図るための出前講座など23メニュー）